

幼児教育センターからのお知らせ

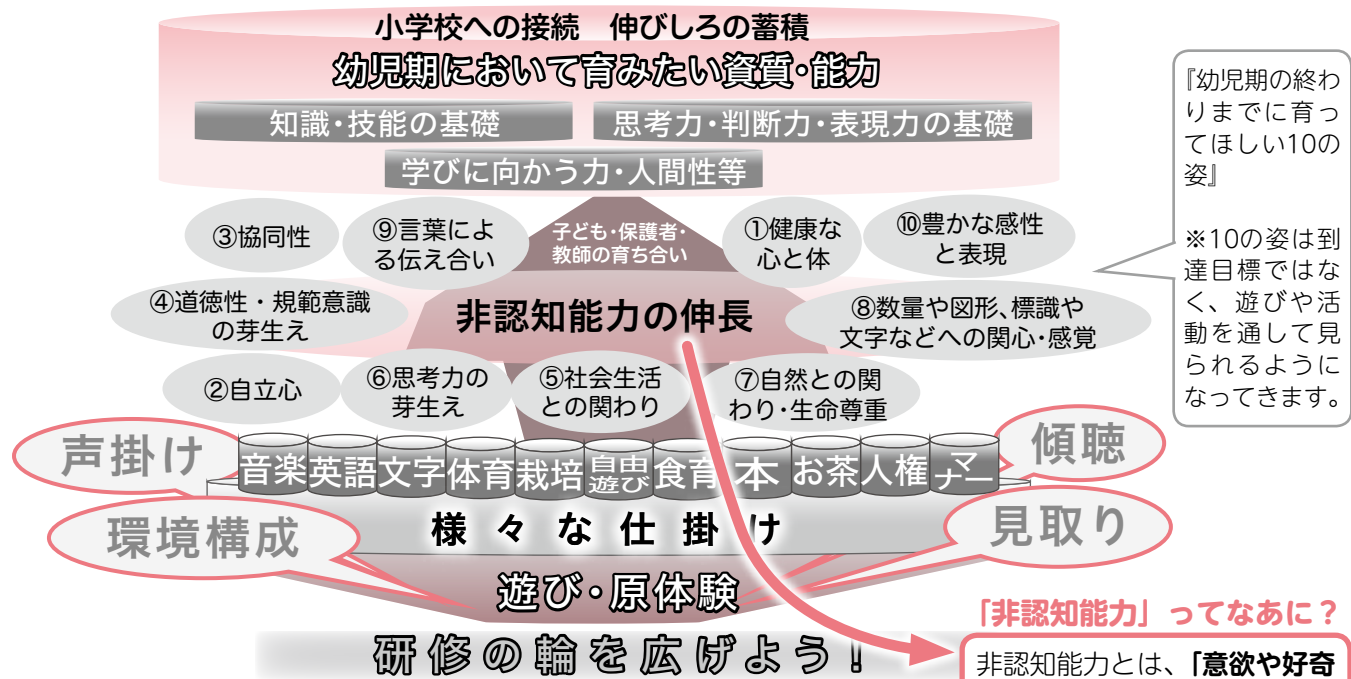
聖籠町では、幼児教育の質の向上と円滑な幼小接続を図るために、令和2年4月から聖籠町教育委員会内に「幼児教育センター」を開設しています。子ども家庭相談センター、子ども子育て支援係とも一体となり、幼児教育の充実に向けて園及び保護者の皆様への支援を行ってまいります。よろしくお願いいたします。



「未来を創る子ども」を育てる幼児教育の充実

幼児教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものです。すべての幼児に質の高い幼児教育を提供できるように、聖籠町では令和2年度より文部科学省指定の「幼児教育推進体制の充実・活用強化事業」に取り組んでいます。町の幼児教育の基本的な考え方とその実現に向けた先生方の取組を紹介します。

聖籠町幼児教育の基本構想



園の先生方は日々研修をがんばっています！

指導力の向上をめざして、園内研修・町内研修を計画的に実施しています。また、次の2つの視点を大切に毎日保育の計画を立て、日々の保育を振り返りながら改善・充実に努めています。

○子どもが好奇心をもって遊び込める「環境構成」

○子どもの思いを生かす「声掛け・傾聴・見取り」



お花できれいなジュースが
つくれるね。



こんな環境構成や声掛けが有効でした。
次はこうやってみよう。





では、遊びや活動を通してたくさんの学びや育ちをしています

～「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」はこんなところで見つけられます～

例 ままごと遊び（お店屋さんごっこ）

拾ってきた
どんぐりで
すてきな
クッキーが
できたよ。



遊びの
広がり



いらっしゃい
ませ。何が
いいですか。
チーズ味を
3個ですね。



自然と関わりながら、発想を膨らま
せて豊かな感性で表現しているね。

出店に意欲をもち、協同性や言葉に
よる伝え合い、数量や文字への関心
が見られました。



例 砂遊び

砂はサラ
サラで気持ち
いいな。
どうやったら
砂でごちそう
がつかれる
かな。



遊びの
広がり



山が崩れ
ないように
トンネルを
つくるには
どうしたら
いいか
なあ。



自然との関わりを楽しみ、水で湿ら
せていろいろな型抜きを試す**思考力**
の芽生えが見られたね。

道具を使って試行錯誤をしながら**思
考力の芽生え**や**協同性**、**言葉での伝
え合い**が見られたよ。



学校では、園での成長を踏まえた学習活動や環境づくりを行っています

～ 幼児期の学びを小学校につなぐスタートカリキュラム ～

例 学校大好き（生活科を中心とした学習活動）



学校の中を探検しよう！
学校には、たくさんの部屋
があるね。



校長室で
いろいろな絵を発見。
ミッション・クリア！

1年生は0からのスタートでは
なく、園での学びや育ちを生か
してスタートします

園 小学校



4月の入門期は、子どもたちが
見つけたことや、もっとやって
みたいことなどを取り上げて学習を
展開します。

また、園で経験した自分の思いや
考えを伝える活動を大切にします。



次号では、「幼児期から小学校への接続に向けて育てたい力」について紹介します。

お問い合わせ 聖籠町幼児教育センター（子ども教育課内）（内線311）



幼児教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培うものであり
小学校以降の教育の土台となるものです。聖籠町では、子ども
一人一人の個性や発達、興味・関心を大切にしながら、家庭と
園と地域で次のような力を育てていきたいと思ひます。



幼児教育センターからのお知らせ

幼児期から小学校への接続に向けて育てたい力



幼児期（3歳時～5歳時）

小学校1年生（4・5月）

生活する力	<p>★ 基本的な生活習慣を身につけ、自分のことは自分でやろうとします</p>
かかわる力	<p>★ 自分の思いや考えを伝え、互いの良さを認め合ったり、友達と協力したりします</p>
学ぶ力	<p>★ 自分の興味・関心をもったことに進んで取り組み、試したり考えたりしながら「わかった」「できた」という達成感を味わいます</p>

<p>準備・片づけ・着替えなど自分でやります</p> 	<p>自分から進んであいさつをしたり「ありがとう」「ごめんなさい」を言ったりします</p> 	<p>いろいろな運動遊びで毎日体を動かします</p> 	<p>生活の流れや集団のきまりを意識して行動します</p> 	<p>ビデオ・テレビ・ゲームなどは時間やルールを守ります</p> 
<p>みんなで力を合わせて楽しく遊びます</p> 	<p>言葉で思いや考えを伝え合います</p> 	<p>自分たちの力で解決して仲よく遊びます</p> 	<p>たくさんの絵本に親しみ感じたことを言葉で伝えます</p> 	<p>自分の役割を考えみんなで力を合わせます</p> 
<p>興味や関心をもったことに自分から取り組みます</p> 	<p>くり返し試したり考えたりします</p> 	<p>わからないことは自分で調べてみます</p> 	<p>身近な自然にふれて自然の楽しさや不思議さを味わいます</p> 	
<p>活動を成功させるためにみんなで考え合います</p> 	<p>目的に向かってあきらめずにやりとおし達成感を味わいます</p> 	<p>心を動かす体験をし、言葉や絵、動きで楽しさや思いを表現します</p> 	<p>いろいろな遊びや体験とおして数量・図形・標識・文字などにふれます</p> 	

- 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿
- 自立心
 - 健康な心と体
 - 道徳性・規範意識の芽生え
 - 言葉による伝え合い
 - 協同性
 - 社会生活との関わり
 - 自然との関わり・生命尊重
 - 思考力の芽生え
 - 豊かな感性と表現
 - 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

自分のことは自分でいき、きまりを守って生活します



- ★ 学校のきまりを守り、日課に合わせて行動します。
- ★ 身の回りの整理整頓や場に合ったあいさつを進んで行います。

みんなと力を合わせてがんばります



- ★ 友達や先生に自分の気持ちや言いたいことを伝えます。
- ★ 友達と協力して一緒に活動します。

学習のしかたを理解し試したり考えたりします



- ★ 学習のしかたを知り、進んで学習に取り組みます。
- ★ 試したり、考えたことを友達と伝え合ったりします。

さまざまな体験を教科の学習に生かします



- ★ 文字を読んだり書いたり、数を数えたりして理解します。
- ★ 心が動かされたことを絵や言葉で表現します。

次号では「町立こども園と私立保育所の先生方の合同研修会」について紹介します。

お問い合わせ 聖籠町幼児教育センター（子ども教育課内）（内線311）

「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」は、遊びを中心とした幼児教育を通して育っていき、小学校入学以降も育ち続けていきます。



幼児教育センターからのお知らせ

町立こども園・私立保育園合同の 職員研修をがんばっています



聖籠町では、子どもたちに質の高い幼児教育を提供するために、今年度町立こども園・私立保育園合同の指導力向上研修に取り組んでいます。

『子どもが生き生きと自分の思いをもって遊べる環境構成やかかわり』について、町立こども園で3日間にわたって研究保育を公開し、大学から講師を招いて協議会を開催しました。また、園長・副園長・中堅教諭を対象に、『園経営と人材育成』について民間人校長を講師に招き講話と演習を行いました。どの研修にも先生方が多数参加し、質の高い保育や園経営について活発な意見交換が行われました。

保育指導力向上研修

6月 8日 3歳児保育協議会（蓮潟こども園）

6月 9日 5歳児保育協議会（蓮野こども園）

6月11日 4歳児保育協議会（亀代こども園）

講師 新潟大学教育実践学研究科 中島伸子教授



①保育の様子をビデオで振り返ります。



②子どもが生き生きと活動する環境構成とかかわりについて、グループで意見交換を行います。



③グループ毎の発表を通して考えやアイデアを共有します。



④講師によるまとめと指導です。子どもの発達に応じたよりよい支援について理解を深めました。

園長・副園長・中堅教諭研修

6月15日 講話・演習

『園経営と人材育成で大切にすること』

講師 新潟市立内野小学校 中村芳郎校長



それぞれの園の良さと課題を確認し合いました。



経営と運営の違いについて教えていただきました。

研修を通して、未来を創る子どもたちのためにリーダーシップを発揮して、みんなが幸せを感じる園経営をしようという気持ちを新たにしました。

※8月20日には、新潟大学教育実践学研究科 中島伸子教授を講師としてお招きし、全職員対象の『指導力向上研修』を実施し、さらに実践力の向上を目指します。

こども園でALTと楽しく英語活動に親しんでいます

今年度から町立こども園にも ALT（英語指導助手）のアルバート先生が派遣され、毎週楽しく英語活動に親しんでいます。明るく元気なアルバート先生は、ジェスチャーや興味を引くグッズを使いながら子どもたちの心を惹きつけています。オールイングリッシュですが、子どもたちは先生の表情や動きで感覚的に理解し、真似をして楽しく歌ったり、自分の名前や年齢、数や色を英語で言ったりしています。どの子も目を輝かせて、生き生きと取り組んでいます。この学びが、小学校・中学校でめざす英語によるコミュニケーション能力の土台となります。

Hello~



Good morning!

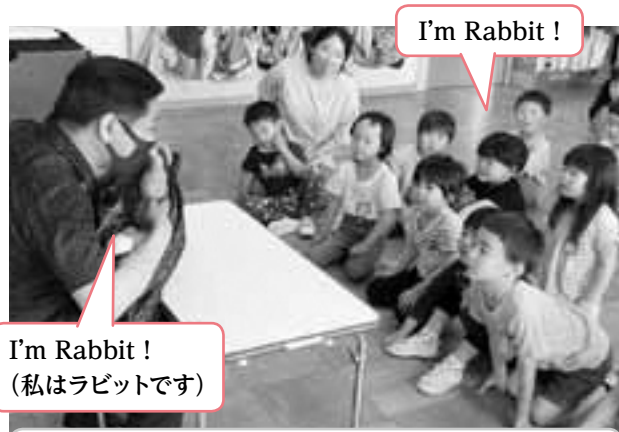
Good morning!

朝、子どもたち一人一人とあいさつをし、洋服や持ち物の模様などについても優しく声を掛けています。



♪One,two,three,four,five,six,seven~♪

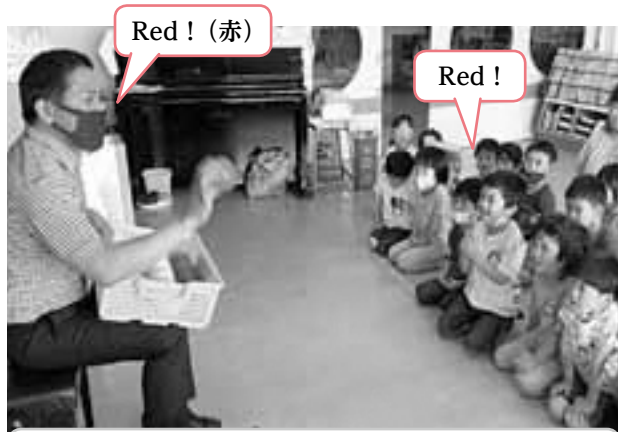
歌とダンスを繰り返して、自然に英語に親しませています。



I'm Rabbit!

I'm Rabbit!
(私はラビットです)

ぬいぐるみで名前や数の言い方を教えています。



Red! (赤)

Red!

カラーボールで色の言い方を教えています。



I'm four! (ぼくは4歳です)

一人ずつみんなの前で名前や年齢を言わせています。うまく言えなくても大丈夫! みんなほめてもらって自信满满。



いつも「Fantastic! (素晴らしい)」とほめてくれるので、みんなニコニコ!

お問い合わせ 聖籠町幼児教育センター（子ども教育課内）（内線 311）

聖籠町立せいろ幼稚園（仮称）（現：聖籠町立蓮湯こども園）

所在地：聖籠町大字蓮湯 2890 番地 2 電話：27-5015

令和 4 年度利用定員：200 人（対象年齢区分 3～5 歳児）



広い園庭でみんないきいき！



保育室で楽しく生活



大きなプールでにこにこ



遊戯室でのクリスマス会



畑で種芋植え

<園生活での 1 日の流れ>

- 7：30 早朝保育
- 8：30 登園・朝の遊び
- } 教育時間（～15：00）
- 9：00 **教育活動・遊び**
- お話タイム
- 11：30 給食～
- 13：00 絵本の読み聞かせ
- 午睡
- 14：15 起床
- 14：30 帰りの会
- 15：00 降園
- 延長保育・おやつ
- 自由遊び
- 18：00 閉園

①お布団敷いてお昼寝だ

②友達と力を合わせて大きな山ができたよ

③ゴールまであきらめずに頑張るぞ！

④お話 楽しいな！

⑤七夕の願い事は何ですか？
泳げるようになりますように

【教育目標】「豊かな心をもち、いきいきと遊ぶ子 ～保護者とともにある園を目指して～」

【園で育てていく力と特色】

- ① **基本的な生活習慣を身につけます**（自分の事を自分でできることは、自立と生きる力に繋がります）
 - ② **様々な活動を通して友達と協力する力を育てます**（発達に応じた遊びや活動の場を準備し自ら活動できるようにします）
 - ③ **諦めず最後まで頑張る力を育てます**（出来た成功感を大事に支え、子ども達の自信を大きくします）
 - ④ **話を聞く態度を育てます**（毎日絵本の読み聞かせやお話を聞く時間を取り入れ、理解する力をつけて小学校へ繋がります）
 - ⑤ **自分の思いが言える子に育てます**（元気のよい挨拶や、楽しかった事を話す場を設け発言する力を育てていきます）
保育者が遊びや生活の場面を捉えて、一人一人の力を伸ばし自信をもって行動できるように支えていきます。
- ◎ALT（外国人英語指導助手）との英語活動、水泳、運動会、遠足、発表会、誕生会、食育、野菜栽培、季節の行事など園には楽しい行事がたくさんあります。



新型コロナウイルス感染症対策を講じながら 子どもたちを健やかに育む工夫 ～町立こども園での取り組みを紹介します～



子どもたちと保護者の皆さんが安心して過ごすことのできる園を目指して、様々な感染症予防対策を講じています。感染リスクを低減するとともに、子どもたちも自ら予防する生活習慣を身に付けられるように、日々の対策と指導に取り組んでいます。

(1) 関係機関と連携した感染症対策

幼児教育センター
子ども教育課

生活環境課
保健福祉課
総務課

町立こども園
私立保育所
小学校・中学校

町では、子ども教育課・幼児教育センターにおいて、感染対策に関する相談や必要な用品の準備、環境整備等を行っています。関係機関との連携を図り、早めの対策を心掛け、公立私立を問わず様々な相談に応じています。



(2) 衛生管理の工夫

園内の消毒の徹底



よく触る部分を念入りに消毒



テーブルやトイレも丁寧に消毒



各保育室に空気清浄機を設置



各保育室に空気清浄機を設置し、さらに窓を開けて定期的な換気

おもちゃの消毒



おもちゃも一つ一つ消毒

バスの消毒



バスのシートをきれいに消毒し、子どもたちのマスク着用と換気に気を付けて運行

(3) 感染症対策に留意した生活の工夫

手指の消毒



玄関で消毒し、保育室でも手洗いを徹底

マスクの管理

マスク入れ



マスク掛け



給食時などマスクを外した時は、個人用マスク入れやマスク掛けで保管

給食時の工夫



みんなが同じ方向を向いたり、距離を離したり



密を避ける表示



足型に並んで、手洗いやトイレの順番待ち



この他にも、遊ぶ場所を離す、全園児ではなく学年やクラスごとに集まるなど密にならない工夫をしています。これからも様々な対策に取り組めます。

間隔をあけて集合



先頭が座る位置にマークを付け、間隔を意識

お昼寝



間隔をあけてぐっすり

(4) 子どもたちへの思いと感染症対策に配慮した行事の工夫

子どもたちに楽しい思い出を残すために、どのようにしたら開催できるかを工夫し、感染症対策を講じた上でできるだけ実施しています。保護者の皆さんからもご協力いただきありがとうございます。

例えば



季節の行事

全園児での集会を学年ごとで実施など

参観日

学年ごとに日にちや時間をずらす、保護者の人数制限など

運動会

保護者の人数制限や応援場所の指定など

お問い合わせ 聖籠町幼児教育センター(子ども教育課内) (内線 3 1 1)

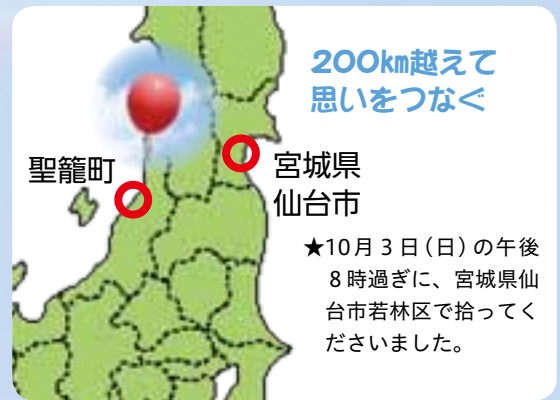
心と心をつなぐ架け橋に

～閉園記念風船 200kmの旅～

10月2日(土)に行われた町立蓮野・蓮潟・亀代こども園の運動会では、閉園記念として風船飛ばしが行われました。親子で思いを込めて飛ばした風船の一つが、翌日約200km離れた宮城県仙台市に到着し、拾った方から温かいメッセージが届きました。

小学生と園児のお子さんをもつお母様で、お子さんと一緒に丁寧にお手紙を作成し、こども園に送っていただきました。優しい思いは県を越え、心と心をつなぐ架け橋となっています。

※お手紙を送ってくださった菅原様の許可を得て掲載させていただきました。



仙台にあるこども園だと思った。よくみたら、にいがたとかいてありビックリした! (小4長男さん)

拾ったときは、おどろきとうれしい気持ちでいっぱいでした。



皆さんの住んでいる町がどんなところかを知りたいです。これから寒い季節となりますが、おたがいに体調に気を付けましょう!お手紙は、子どもたちと協力して作成しております。



みんながんばったね (6歳の年長児の長女さんから温かいメッセージをもらいました。)

園では早速お返事を出しました。これからもこのご縁を大切に、交流を深めていきます。

閉園記念の風船飛ばしについて、子どもたちと保護者の方の感想をご紹介します

蓮野こども園



(保護者) コロナ禍の中、最後の運動会ができて嬉しかったです。閉園と自分の子どもたちの最後が重なって、風船が遠くに飛んで行く姿に感動しました。

(子ども) 風船の飛んで行くところが虹みたいにきれいで、涙が出そうになった!

(保護者) 空に上がっていく風船と、子どもの姿が重なって感動しました。いつかあんな風に飛び立って行ってくれるといいな。

(子ども) いろいろな色があってきれいで、飛んで行くのを見ていたら願いが叶いそうだった。

蓮潟こども園



(保護者) 最後の運動会、親子ともども参加できたことを嬉しく思います。最高の思い出になりました。風船を見上げながら、感慨深いものがありました。

(子ども) たくさんの風船がとてもきれいで楽しかった。心が一つになったと思った。

亀代こども園



楽しい思い出いっぱい

町立蓮野・蓮潟・亀代こども園!



令和4年度からの新しい子育てシステムへの移行に伴い、現在の町立蓮野・蓮潟・亀代こども園は3月末を以て閉園となります。長い間幼児教育を支えてきた歴史あるこども園で、子どもたちは今、様々な活動に生き生きと取り組み一人一人が大きく輝き成長しています。そこで、3園の沿革と今年度の活動の一部をご紹介します。



蓮野こども園



町立蓮野幼稚園（昭和53年）

- 昭和41年 二本松の神社境内で、県社会福祉協議会立保育所開設。その後、村立二本松保育所となる。
- 昭和43年 蓮野小学校併設の村立蓮野幼稚園が開園。蓮野小学校藤寄分校併設の村立藤寄幼稚園が開園。
- 昭和46年 村立二本松保育所閉所。村立蓮野幼稚園と統合。
- 昭和52年 町制施行により、町立蓮野幼稚園・町立藤寄幼稚園に改称。
- 昭和62年 町立蓮野幼稚園と町立藤寄幼稚園を統合。町立藤寄幼稚園閉園。
- 平成17年 町立蓮野こども園に改称。



蓮潟こども園



村立蓮潟幼稚園（昭和40年代）

- 昭和44年 旧蓮潟分校校舎を園舎として山倉小学校併設の村立蓮潟幼稚園が開園。
- 昭和52年 町制施行により、町立蓮潟幼稚園に改称。
- 平成17年 町立蓮潟こども園に改称。



亀代こども園



町立亀代幼稚園開園式（昭和53年）

- 昭和39年 次第浜公会堂内に、集落立保育所開設。
- 昭和40年 亀塚浜公民館内に、集落立保育所開設。
- 昭和41年 村立亀塚浜保育所となる。
- 昭和42年 村立次第浜保育所となる。
- 昭和43年 村立網代浜児童館開設。
- 昭和46年 村立次第浜保育所が、亀代小学校併設の村立次第浜幼稚園と改められる。村立亀塚浜保育所が村立亀塚浜児童館と改称。
- 昭和52年 町制施行により、村立幼稚園・児童館が町立に改称。
- 昭和53年 町立亀塚浜児童館・町立網代浜児童館が町立次第浜幼稚園と合併し町立亀代幼稚園が開園。
- 平成17年 町立亀代こども園に改称。

出典：聖籠町史 通史編（平成19年発行）

今年度の様子

蓮野こども園



5歳児：蓮野こども園伝統の「ドラゴンボール！」



3歳児：
弁天湯へお散歩
「はすのお花きれいだね！」

4歳児：
大好きな園庭で砂遊び
「赤土お化けだぞ！」



蓮潟こども園



5歳児：青空の下で心を一つに「どっこいしょ！」



3歳児：
初めての運動会に向けて
みんなで楽しく

4歳児：
かわいいアイガモ放鳥
のお手伝い



亀代こども園



5歳児：亀代こども園伝統の「亀っ子ソーラン！」



3歳児：
こんなに大きな藤の木に
小さい組でも登れるよ！

4歳児：
土管の上は気分最高！
「先生！みてみて〜」



笑顔いっぱい 思い出いっぱい 町立蓮野・蓮潟・亀代こども園



健やかな成長を願って

子どもたちが元気に楽しい一年を過ごせることを願って、蓮野・蓮潟・亀代こども園では新年に職員が獅子舞や竜神を披露したり、子どもたちがだんご木飾りを作ったりしました。間もなく閉園、そして進級・入学を控え、子どもたちは「こんなことをがんばりたい！こんなことを楽しみたいな！」という希望をもって友達や先生と楽しく過ごしています。



蓮野こども園

獅子舞に頭をかじってもらって良い年に



蓮潟こども園

勇壮な竜神様に無病息災を願って



亀代こども園

だんご木飾りに健やかな成長を願って

楽しい思い出がいっぱい

蓮野こども園 思い出の1ページ



3歳児：雪のスロープ、滑って遊んで楽しいな！



4歳児：園歌を上手に歌えるよ！



5歳児：友達大好き、先生大好き、砂遊び大好き！



年長さんに思い出インタビュー

- 園庭の砂場で、みんなで大きな山を作ったのが楽しかったです！
- みんなでコマ回しをしたり、運動会で力いっぱい走ったりしたことが思い出です。
- 先生と一緒に遊んで楽しかったです。

(一部抜粋)

蓮瀉こども園 思い出の1ページ



3歳児：強いオニだぞ〜!!🐱



4歳児：ママ、きれいな音を聞かせるね♡



年長さんに思い出インタビュー

- お友達と一緒に遊んだこと、ず〜っと忘れな
いよ！
- 運動会で、あきらめないで最後まで頑張って
走ったことが思い出です。
- 初めて係の仕事をした時、嬉しかったです。

(一部抜粋)



5歳児：素敵な思い出のランプシェードができたよ！

亀代こども園 思い出の1ページ



3歳児：先生見て見て、かっこいいでしょう！



4歳児：参観日に素敵な歌声聞いてもらったよ！



年長さんに思い出インタビュー

- みんなで長い滑り台を作って、築山から滑っ
たのが楽しかったです。
- けん玉やコマをいっぱい練習して、できるよ
うになって嬉しかったです。
- お友達や先生と一緒に、いろいろなものを
作って遊んだのが思い出です。

(一部抜粋)



5歳児：お店屋さんの開店です！お友達をご招待